【様式1】平成28年度 県中校長会Webページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	久保中学校	
校長名	利田 亨次	電話番号	0848-37-3961	
分野・領域	□人材育成 ■学力・学習 □学校・家庭・地域の連携		走指導 □キャリア教育	
	□学校経営 □服務研修		□進路指導 □食育	
			了 □伝統文化 □情報発信	
	□危機管理			
	□ その他 (		)	
研究主題		トと確かな学え		
7770			える個への支援の充実を通して一	
当該ページ			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
のアドレス	http://w	ww.onomichi	.ed.jp/kubo-j	
研究内容	久保中版「学びの変革」	アクション・	・プランの構築に向けた研究を	
	行う。			
	基礎学力の定着に向け,	学力分析,下	マネジメントサイクルに基づい	
	た授業改善に係る実践的研究を、個人カルテ及びICT機器の活用を			
	通して行う。			
	(1) つまずきを克服し全員がねらいを達成できるための授業スタイ			
	ルの確立			
	・個人カルテに基づく授業改善と小中連携			
		学習する生徒の	の育成をめざした学習活動の展	
	開と指導	, 13 TH o lot 14	I/. N & 10	
	・アクティブ・ラーニ	ニンク型の授業	を つくり	
	・ICT機器の活用			
	(3) 落ち着いた環境で協働的に学ぶ学習集団の形成			
	・授業規律の確立(5	1.腰・熟想・哲	文美坦共)	
備考			<del>(</del> <del>,</del> )	

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立長江中学校	
校長名	岩田 嘉憲	電話番号	0848-37-3971	
分野・領域	□人材育成 □学力・学習意欲 □生徒指導 □キャリア教育			
	□学校・家庭・地域の連携	馬・協力		
	□学校経営 □服務研修	■教育研究	□進路指導 □食育	
	■教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信	
	□危機管理			
	□その他(		)	
研究主題	「思考力・判断力・表現プ	りを育成する	手立ての工夫」	
	~各教科の本質を踏まえ	えたコンピテン	/シーの設定と授業改善~	
当該ページ	http://www.onor	michi ed in/n:	agae-j/reserch.html	
のアドレス	Troop // W W W.OITO		agae yreseron,num	
研究内容	アクション・リサーチを用いて授業のねらいを明確にし, 組織的に			
	授業改善を図るとともに、教科の本質や教科固有のものの見方・考え			
	方と「資質・能力」と「すべ」の関連を明らかにする。			
	①各教科で思考の「場面」「過程」「手立て」を活用し、生徒の思考の			
	流れに着目しながら,授業改善を進める。			
		ヾ」の中から,	汎用的な活用が期待できるも	
	のを抽出する。			
	③各教科及び総合的な学習	習の時間で育成		
	べ」の関係づけ、内容を	を整理する。		
	④各教科及び総合的な学習の時間での「資質・能力」の伸長を見取る			
	評価方法を見つける。			
備考	平成 28年 11月 11日(金			
	(「学びの変革」パイロット校事業 広島県教育委員会)			
	(「特色ある教育研究を推進する事業」(先行研究モデル校) 尾道市			
	教育委員会)			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立栗原中学校		
校長名	宮里 浩寧	電話番号	0848 (23) 3811		
分野•領	□人材育成 ■学力・学習意	欲 □生徒指導	□ □キャリア教育		
域	□学校・家庭・地域の連携・	協力			
	□学校経営 □服務研修 □	教育研究 🗆	進路指導 □食育		
	□教育課程 □体力つくり	□情報教育 □	伝統文化 □情報発信		
	□危機管理				
	□その他(		)		
研究主	主体的に記	果題解決学習をで	する生徒の育成		
題	~思考0	つ「すべ」の指導	算を通して~		
当該ペ					
ージの	http://www.onomichi.ed.jp/kurihara-j/research_kousouzu.html#breadcrumb				
アドレ	ntip-//www.ononnein.eu.jp/kurmara_j/research_kousouzu.htmi#breaucrumb				
ス					
研究内	1 主体的に課題解決学習させる課題設定と授業実践の研究				
容	2 学習の基盤づくりに係る研究				
	3 校内授業研究の方法に係る研究				
備考					

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立吉和中学校	
校長名	村田 聡之	電話番号	0848-23-3821	
分野・領域	□人材育成 ■学力・学習	営意欲 ■生徒	走指導 ロキャリア教育	
	口学校・家庭・地域の連携	護・協力		
	口学校経営 口服務研修	□教育研究	□進路指導  □食育	
	口教育課程 口体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信 □	
	口危機管理			
	口その他(		)	
研究主題	基礎的・基本的な学力を育成する学習指導の工夫			
	~「書く活動」を通して~			
当該ページ	http://www.onomichi.ed.jp/yoshiwa-j/			
のアドレス	TILLD-/ / VVVVVV.OHOHIICHII.ECL.JD/ YOSHIIVVA J/			
研究内容	(1) 全学年,全教育活動を通じて,自分の考えを説明する場面を設			
	定し,書く活動を行わせる。			
	(2)全学年,全教科を通じて,振り返りカードを活用し,分かった			
	ことを要約させる。			
	(3)全学年を通じて,毎日の宿題を課し、覚えることや確認するこ			
	とを書かせる等、家庭学習の充実を図る。			
備考	平成28年度広島県中学村	交生徒指導集中	中対策指定校	

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立日比崎中学校	
校長名	井原 正美	電話番号	(0848)22-6513	
分野・領域	□人材育成 □学力・学習	習意欲 □生徒	走指導 □キャリア教育	
	□学校・家庭・地域の連携	め 協力		
	□学校経営 □服務研修	■教育研究	□進路指導 □食育	
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信	
	□危機管理			
	□その他(		)	
研究主題	主体的な学びを促す探究等	学習の創造		
	~強い問題意識と達成欲え		果題設定を通して~	
当該ページ	h++n://	wanamiahi ad	l.jp/hibizaki-j/	
のアドレス	nttp://www	v.onomicni.ec	i.jp/mbizaki <sup>-</sup> j/	
研究内容	日比崎中学校は,本年	E度「学びの変	革」パイロット校事業の実践	
	指定校として、「主体的な学び」を促す「課題発見・解決学習」に			
	ついて、パイロット校が開発した教科の単元・題材の改善・実践や			
	新たな単元・題材の開発・実践を求められている。			
	日比崎中学校は,これまでも探究学習について研究を進めてき			
	た。本校が考える探究学	学習とは「学び	《得た知識・技能・考え方を活	
	用する問題解決学習」と	捉えている。	これまでの研究で, 探究学習	
	を進めて行く上での課題	題は,教師側 $\sigma$	)「強い問題意識と達成欲求を	
	子どもたちに抱かせる記	果題設定経験の	D少なさ」にあるということが	
	分かった。			
	本年度は、研究を進め、子どもたちがわくわくし、知りたい、や			
	り遂げたいと思う主体的	りな学びを促っ	ナ探究学習について, 実践例を	
	多く開発する。各授業の展開場面において, 生徒が主体的に活動し			
	ている時間の質と量を高めることを目的とした研究を進めていく。			
備考				

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立美木中学校
校長名	杉原 満治	電話番号	0848-48-0515
分野・領域	■人材育成 □学力・学習	3意欲 □生徒	走指導 ■キャリア教育
	□学校・家庭・地域の連携	め 協力	
	□学校経営 □服務研修	■教育研究	□進路指導 □食育
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信
	□危機管理		
	■その他 ( 道徳教育		)
研究主題	こころの扉を拓く		
	~自ら心を拓き、信頼・協力し合える生徒の育成~		
当該ページ	http://www.onomichi.od.in/milris/indox.html		
のアドレス	http://www.onomichi.ed.jp/miki-j/index.html		
研究内容	(1)ねらいに応じ,「これまで開発されてきた指導方法,指導技術」		
	を利用した授業づくり。		
	(2) ねらいに応じた指導技術の向上。		
	(3) 道徳の時間を核とし、各教育活動が相互に関連した取組づく り		
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
備考	「道徳教育改善・充実」総合対策事業指定校(広島県教育委員会)		
	「特色ある教育研究推進事業」(教科・課題別研究)指定校		
			(尾道市教育委員会)

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立高西中学校
校長名	西田 俊徳	電話番号	(0848) 46-0205
分野・領域	□人材育成 □学力・学習	習意欲 □生征	走指導 □キャリア教育
	□学校・家庭・地域の連打	隽・協力	
	□学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信
	□危機管理		
	□その他(		)
研究主題	「生徒の思考力・判	断力・表現力	を育てる授業のあり方」
	~主体的な学	びを促す授業	づくりを通して~
当該ページ	http://www.onomichi.oo	l in/tokonichi	-j/education/kenkyuu.html
のアドレス	nttp://www.onomicm.et	i.jp/takamsm	jeducation/kenkydu.ntim
研究内容	くりを推進し、基礎学力のション・プランに掲げられ し、学習者主体の課題発見 通して思考方法・表現方法 の育成の在り方、第三に、 行う。生徒一人ひとりを力 じられる指導の工夫を行う	か徹底と,第二 れた「主体的な し・解決学習を を身につける 授業改善の取 で切にし,生徒 の。また,研究	算の3機能)を生かした授業づ に広島版「学びの変革」アク は学び」を促す授業改善を目指 と推進する。言語活動の充実を をせ、思考力・判断力・表現力 対組として、授業研究の推進を をの居場所があり、達成感を感 に授業の内容を見直すなど、校 1上に向けた研究を進める。
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会Webページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立百島中学校	
校長名	山田 良一	電話番号	(0848)73-2709	
分野·領域	□人材育成 ■学力・学習	3意欲 □生徒	走指導 □キャリア教育	
	□学校・家庭・地域の連携	馬・協力		
	□学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育	
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信	
	□危機管理			
	□その他(		)	
研究主題	伝え高め合	う子供の育	成をめざして	
	~基礎学力の定着と	と言語活動を	生かした授業づくり~	
当該ページ	http://www.o	nomichi od i	p/momoshima-j/	
のアドレス	πιτρ·//www.o	iioiiiiciii.eu.j	prinomosimia ji	
研究内容	1 研究の仮説			
	(1) 基礎学力の定着			
	各教科・領域のすべて	の学習活動に	おいて, 基礎学力の定着を図	
	れば、自分の考えの根拠	1.を明確にでき	るとともに、課題発見・解決	
	に向けての意欲や思考力,判断力,表現力を高めることができるで			
	あろう。			
	(2) 言語活動の充実			
	思考し、書いたり話したりする表現の場を設定した授業づくりを			
			にして表現し,課題解決に取	
	組み、練り合い、高め合	ううことができ	きるであろう。	
	   2 研究の概要			
	   (1) 個に応じた指導を	充実させ,基	礎的・基本的な知識・技能を	
	習得させる。			
	(2) 言語活動を充実さ <sup>、</sup>	せ、論理的な	思考力・判断力,課題発見・	
	解決力を育てる。			
	(百島流	ヹアクティブ・	ラーニングの追究)	
	(3) 基本的な表現技能	を習得させる	とともに、相手や目的に応じ	
	た適切な表現方法を	ままでは、主	体的に課題解決に取組む意欲	
	や力を育てる。			
備考				

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立浦崎中学校
校長名	重盛有宏	電話番号	0848-73-2009
分野・領域	□人材育成 ■学力・学習	習意欲 □生紀	走指導 □キャリア教育
	□学校・家庭・地域の連携・協力		
	□学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信
	□危機管理		
	□その他(		)
研究主題	論理的思考力・表現力を育む指導の工夫		
	~主体的な学びを育てる授業の工夫~		
当該ページ	http://www.onomichi.od.in/wooglei.i/		
のアドレス	http://www.onomichi.ed.jp/urasaki-j/		
研究内容	・めあてとまとめを明確にした授業づくりシートの作成		
	・目標から逆算した「単元構想図」の作成。		
	・浦崎 15 年連携教育の授業スタイルを活用した授業づくり。		
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立向東中学校	
校長名	井上一男	電話番号	(0848) $44 - 3016$	
	□人材育成 ■学力・学習	習意欲 ■生徒	走指導 □キャリア教育	
	□学校・家庭・地域の連携	통・協力		
分野・領域	□学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育	
刀野。順概	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信	
	□危機管理			
	■その他( 小中連携 )			
研究主題	「生徒の思考力・表現力を育成する授業の創造」			
切尤土庭	~形成的評価の充実による学力の向上~			
当該ページ	http://www.onomichi.ed.jp/mukaihigashi-j/			
のアドレス	11ttp-//www.01	nomicm.ea.jp	/mukamigasm-j/	
	・小中連携による生徒指導の充実			
研究内容	・形成的評価の充実による学力の向上			
備考				

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立御調中学校	
校長名	村上一男	電話番号	0848-76-0069	
分野・領域	□人材育成 ■学力・学習意欲 □生徒指導 □キャリア教育			
	■学校・家庭・地域の連携・協力			
	□学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育	
	□教育課程 □体力つく	り □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信	
	□危機管理			
	□その他(中高連係教育		)	
研究主題	研究テーマ 「根拠を打	寺って聴く・ネ	<b>考える・表現する力」の育成</b>	
	~ [	思考のすべ」(	の習得と活用を通して~	
当該ページ	http://www	wonomichi od	l.jp/mitsugi-j/	
のアドレス	nttp://ww	w.ononnen.ec	i.jp/iiitsugi j/	
研究内容	研究仮説			
	小中で連携して課題	を分析し,課題	に応じた授業改善や学習環境	
	改善をする中で, 思考∂	つすべを活用し	,根拠を意識させる取り組み	
	を行うことで、主体的に学ぶ姿勢が身につくであろう。			
	研究の内容			
	①「習得」の学習活動を工夫した授業づくり			
	・小学校と合同の研究授業及び研究協議会を行う。			
	・思考を深める場面において、小集団活動(2~4人グループ)			
	を有効的に取り入れ、学期に1人1枚以上実践報告書を作成			
	し、授業改善につなげる。			
	・授業力向上のため授	業観察週間を	1・2学期に各1回設定する。	
			研修で課題の共有をして、課	
	題克服を意識した技		<b>実践する。</b>	
	②学習習慣・家庭学習の	,		
	・全校で「自主ノー			
		ディーウィーク	を周知徹底し、学習習慣の定	
	着につなげる。			
	, .,,,,,,,,	_, , , , , , , , , , , ,	・補充学習を実施する。	
	・学習の手引きの作品			
	③通過率30%未満の児童生徒への取組			
ttte la			式し学習実態を書き込む。 	
備考	平成 28 年度御調中学校公	常研究会 平	成 28 年 11 月 15 日(火)	

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立向島中学校		
校長名	小川 美樹	電話番号	0848 (44) 0416		
分野・領域	□人材育成 □学力・学習	習意欲 □生統	走指導 □キャリア教育		
	□学校・家庭・地域の連携	隽・協力			
	□学校経営 □服務研修	■教育研究	□進路指導 □食育		
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信		
	□危機管理				
	□その他(		)		
研究主題	学習意欲,思考力・表現力	りの向上			
	~授業のまとめと振り返り	を大切にした	と授業づくりを通して~		
当該ページ	http://www.c	nomishi od ir	o/mukaishima-j/		
のアドレス	nttp://www.d	momiciii.eu.j	o/mukaismma-j/		
研究内容	1 研究仮説				
	授業3則をベースに,授業のまとめや振り返りを大切にした授業				
	づくりを行えば、学習内容の定着、思考場面の充実が進み、学習意				
	欲,思考力・表現力が向上するだろう。				
	2授業モデル 授業で勝負				
	課題発見! 協働的な学習				
	導入 知識 思考場面 終末 家庭学習				
	めあて 既習事項	考える	まとめ 深める		
	理想や常識、自	表現する概念	振り返り 広げる		
	実とのギャップ				
	OUTPUT → OUTPUT INPUT → OUTPUT				
	GRAITI GEO SOO				
	3 重点取組				
	○授業3則を基本とした	た授業づくり			
	○教科ごとにつけたいフ	りを明確にした	に授業づくり		
	○逆向き設計の授業づく	くり			
	○まとめと振り返りの習	習慣化			
備考	授業公開 平成28年10	)月18日(少	()		

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立因島南中学校
校長名	古川昭生	電話番号	(0845)26-0373
分野・領域	□人材育成 □学力・学習意欲 □生徒指導 ☑キャリア教育		
	□学校・家庭・地域の連携・協力		
	■学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育
	■教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信
	□危機管理		
	□その他(		)
研究主題	『ふるさと学』を中核とするカリキュラムマネジメントの創造		
	~「知る」「感じる」「考える」「提案する」~		
当該ページ	http:www.onomichi.ed.jp/innosimaminami-j/		
のアドレス			
研究内容	ふるさとを考えることに	は自分自身を表	きえること。自分自身を考える
	ことはふるさとを考えることと定義し,学習活動を連動させ,3年間		
	を結んだ「繋ぐ」カリキュラムの創造を行っている。		
	本年度の重点は、「醸し	出す」道徳教	育、分析を活かした基礎基本
	レベルの向上、主体的参画	町への発展とし	して推進している。
備考	平成28年度全国中学研究	究校便覧に記載	戊 (P34)
	平成27年度一人一研究	「ふるさと因島	<b>ふへの提言」冊子残あり</b>

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立因北中学校		
校長名	濱本 かよみ	電話番号	0845-24-0029		
分野・領域	□人材育成 □学力・学習意欲 □生徒指導 □キャリア教育				
	□学校・家庭・地域の連携・協力				
	□学校経営 □服務研修 ■教育研究 □進路指導 □食育				
	□教育課程 □体力つくり □情報教育 □伝統文化 □情報発信				
	□危機管理				
	□その他(		)		
研究主題	「わかる授業」「できる授業」の創造				
	~探求と振り返りで学力の充実と定着を図る授業づくりを通して~				
当該ページ	http://www.onomichi.od.in/inhohusi/				
のアドレス	http://www.onomichi.ed.jp/inhoku-j/				
研究内容	○カリキュラム・マネジメントの視点からの単元計画と構想				
	・地域創生を柱とする「絲	総合的な学習の	つ時間」の単元開発		
	・追求する必然性のある詞	果題設定のあり	)方		
	・単元でつけたい力の明確	催化・・教科の	D本質を明確にした単元構想		
	・単元でつけたい力の確実な見取り・・主体的な学びを促進する学習				
	評価のあり方	評価のあり方			
	・小集団学習の活用	・小集団学習の活用			
	・ICTを活用した授業展開の工夫				
	・言語活動を中心とした	「表現」に係る	る活動場面の設定		
備考	尾道市「特色ある教育を持	推進する事業	(教科・課題別指定校)		

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立重井中学校
校長名	前澤義隆	電話番号	0845-25-0012
分野・領域	□人材育成 □学力・学習意欲 □生徒指導 ■キャリア教育		
	□学校・家庭・地域の連携・協力		
	□学校経営 □服務研修	□教育研究	□進路指導 □食育
	□教育課程 □体力つくり	○ □情報教育	育 □伝統文化 □情報発信
	□危機管理		
	□その他(		)
研究主題	郷土を愛し、逞し	く生き抜く子	どもの育成をめざして
当該ページ	http://www	wy onomiehi e	ad in/shigai-i/
のアドレス	http://www.onomichi.ed.jp/shigei-j/		
研究内容	1 幼小中連携の推進と授業力の向上		
	「知育」「徳育」「体育」の様々な場面で地域の教育資源を活用し、		
	幼小中連携の系統的・	・ 発展的な教育	育活動を推進し、郷土を愛し、
	逞しく生き抜く子ども	らを育成する。	
	2 重点課題		
	キャリア教育のカリキ	キュラム開発を	を通して
	(1) 「基礎・基本」の	定着	
	① 授業改善と授業規	2年の確立	
	② 基礎ドリルの徹底		
	③ 家庭学習の定着		
	④ 「言語活動」の充	芝実	
	⑤ NIE 実践の活性化	匕	
	(2) 「ふるさと学習」	の充実	
	(3) 体力つくりと食育	の推進	
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	尾道市	学校名	尾道市立瀬戸田中学校
校長名	槇村廣郎	電話番号	0845-27-0323
分野・領域	□人材育成 □学力・学習意欲 □生徒指導 □キャリア教育		
	□学校・家庭・地域の連携・協力		
	□学校経営 □服務研修 ■教育研究  □進路指導  □食育		
	□教育課程 □体力つくり □情報教育 □伝統文化 □情報発信		
	□危機管理		
	□その他(		)
研究主題	基礎・基本の定着と学習意欲の向上		
	~ICT を活用した授業改善を通して~		
当該ページ	http://www	w onomiahi o	d in/setederi/
当該ページ のアドレス	http://ww	w.onomichi.e	d.jp/setoda-j/
	•		d.jp/setoda-j/ -ることで,より生徒の理解力
のアドレス	•		
のアドレス	を教科・領域等において,	ICT を活用す	-ることで,より生徒の理解力
のアドレス	各教科・領域等において, や学習意欲の向上を図る。 ・全教職員が「ICT を効!	ICT を活用す 果的に活用した	-ることで,より生徒の理解力
のアドレス	各教科・領域等において, や学習意欲の向上を図る。 ・全教職員が「ICT を効!	ICT を活用す 果的に活用した より学習意欲な	つることで、より生徒の理解力 た授業」の実施 が高まった生徒の割合の増加
のアドレス	各教科・領域等において, や学習意欲の向上を図る。 ・全教職員が「ICT を効果 ・ICT を活用した授業に。	ICT を活用す 果的に活用した より学習意欲な をの向上と無国	ることで、より生徒の理解力 た授業」の実施 が高まった生徒の割合の増加 回答率の減少
のアドレス	各教科・領域等において、 や学習意欲の向上を図る。 ・全教職員が「ICTを効果 ・ICTを活用した授業に。 ・学力調査における正答	ICT を活用す 果的に活用した より学習意欲な をの向上と無国	ることで、より生徒の理解力 た授業」の実施 が高まった生徒の割合の増加 回答率の減少